

## 確認検査の結果が陰性となった方へ

### ■ 確認検査の結果は「陰性」となりました (HIVに感染していないことが分かりました)

即日検査 (迅速スクリーニング検査) では陽性の結果であったため、慎重に精密な検査を行った結果、確認検査では陰性の判定となりました。先日の即日検査での陽性結果は、即日検査で用いている検査法の偽陽性反応によるものと思われます。

確認検査が陰性ということは、HIV (エイズの原因ウイルス) に対する抗体が検出されなかったということです。

HIVに感染すると、通常は1ヶ月後には抗体が検出されます。今回の検査が感染の機会から3ヶ月以上過ぎていれば、HIVに感染していないことを意味します。

つまり、“感染の可能性のある行動” (コンドームなしのセックスなど) から、既に3ヶ月以上経過しており、しかもその後は“感染の可能性のある行動”をしていなければ、あなたは現在もHIVに感染していないと思われます。今後も (コンドームを適切に使うなど) 感染の可能性のある行動を避け続ければ、HIVに感染することはなく、今後は検査を受ける必要はありません。

もし最後の感染の機会から3ヶ月以上経過していない場合は、3ヶ月以上たってからもう一度 (念のため) 検査を受けることを薦めます。

### ■ 今後の生活で感染の危険・不安を避けるために、次のことを心がけてください。

- 性行為のときは相手の精液・膣分泌液とあなたの粘膜 (性器や肛門、口腔) が直接接触しないよう、最初から最後までコンドームを確実に使用してください。
- 他の性感染症 (クラミジア・淋菌・ヘルペス・梅毒・尖形コンジロームなど) があると HIVに感染する可能性が数倍高まります。もし心配があれば、あなたの性交渉の相手も含め、これら性感染症の検査を出来るだけ積極的に受け、必要な場合は治療をすることを心がけてください。性感染症の検査・治療は、男性であれば泌尿器科、女性であれば産婦人科で受けることが出来ます。また、他の保健所において性感染症の検査を実施しているところがあります。

### ■ 今日の検査を受けるきっかけとなった問題や不安は解決しましたか?

あなたが感じた問題や不安は、もしかしたら思い込みによるものかもしれません。逆に、今日の検査結果に安心してしまい、誤解が生じてしまうケースもあります。

どのような行為が感染の危険があり、どのような行為がより安全なのか? もし、疑問が残っているようでしたら、この機会に必ず解決してからお帰りください。

また、あなたの周囲にHIV感染の心配を抱えている人がいるようでしたら、今回の経験を生かし相談にのり、必要があれば検査を受けることを薦めてあげてください。

- HIV検査に関する情報は…

「HIV検査・相談マップ」ホームページ <http://www.hivkensa.com>

(パソコン、携帯電話 (iモード、ezweb、vodafone) からアクセス可) 等もご覧下さい。

## 確認検査の結果が陽性となった方へ

### ■ 確認検査でも「陽性」の判定となりました（HIVに感染していることが分かりました）

即日検査の結果が陽性であったため、慎重に精密な検査を行った結果、確認検査でも陽性であること（HIVに感染していること）が確認されました。

現在は、治療法の開発がすすみ、感染していても健康を回復・維持することができるようになりました。現在の体調に問題がない方も、専門的な治療を提供できる医療機関・医師のもとで、まず「現在の健康状態の把握」を行い、「今後の健康管理と治療の相談」をしてください。受診する病院や医師は自由に選ぶことができます（後で変更もできます）。

保健所でもそのような専門病院の紹介を行っています。

**★現在の体調に問題がなくても放っておくのは危険です。  
最初の受診は必ずこの確認検査直後にしてください。**

### ■ 専門病院で受けられる医療

最新の医療情報に基づき適切なアドバイスを受けることができます。治療の主な内容は、定期的な血液検査と内服薬の服用です。薬の処方は、血液検査の結果や個人の生活スタイルを考慮してその内容や服薬時期が決められます。

### ■ 医療費の支援があります

高額医療費・障害認定・更生医療など、検査や治療にかかった費用を補助する制度があります。保健所職員あるいは専門病院の医療相談員やナースにおたずねください。

### ■ プライバシーの保護について

医療における個人情報保護されています。あなたに無断でご家族やパートナーに知らせることはありません。安心して医療機関や各種サービスをご利用ください。

### ■ 情報について

この分野の医療は日進月歩です。新しい情報、正確な情報を主治医や医療スタッフからあるいは信頼できる情報源からお聞きください。

### ■ 今後の日常生活について

#### ◎家族への感染予防

食事・入浴・施設の共用など日常生活で感染することはありません（感染力をもつものは血液・精液・膣分泌液・母乳等の体液だけです）。したがって、日常生活で特に制限の必要はありません。ただ、あなたの体調によってはいろいろな感染症にかかりやすくなっている場合もありますので、体調維持のため衛生的で規則正しい生活を心がけてください。

#### ◎パートナーへの感染予防

セックスでは相手に感染させるおそれがあります。コンドームを使用するなど予防を確実に行うよう十分気をつけて下さい。また、既に感染の可能性のあるパートナーがいる場合には、できることなら検査を受けることをすすめてください。

## 紹介医療機関情報

初回の受診は事前に電話であらかじめ確認するとスムーズです。

専門医療機関 (担当医)	
電話番号	
持参するもの	紹介状・保険証・お金
その他	現在、別の病気で治療をしている方は、内服薬など治療の内容を受診時にお知らせください

## エイズ予防財団の電話相談と情報提供

- ①フリーダイヤル電話相談：0120-177-812（無料）  
携帯電話からは：03-3592-1183（有料）  
時間：祝祭日を除く月～金曜日 10時～13時・14時～17時
- ②JFAPエイズサポートライン：03-5521-1177（プッシュ回線）  
24時間電話相談自動応答システム：8ヶ国語対応  
（日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、タガログ語）
- ③エイズ予防情報ネット：<http://api-net.jfap.or.jp/>  
（携帯より）：<http://api-net.jfap.or.jp/i/>



受検番号

## HIV即日検査を受けられる方へ

検査前の説明・相談までの待ち時間に下記の質問にお答え下さい。この質問票を参考にしながら、これからの検査の説明やご相談をさせていただきます。（答えにくい質問は空欄でも結構です。また、今後も個人が特定されるような使い方をされることはありません。）

この質問票は統計的資料として今後の検査・相談の改善にも役立てたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 過去にもHIV検査（エイズ検査）を受けたことはありますか？

ない ・ ある（およそ 回くらい）

ある人 →過去に検査をうけた場所はどこですか？（複数回答可）

- ① この保健所 ② 他の保健所などの無料検査 ③ イベント等の検査  
④ クリニックでの有料即日検査 ⑤ 妊婦検診 ⑥ 病院の検査 ⑦ その他（ ）

2. 今回検査を受けようと思った理由を教えてください。（複数回答可）

- ① 感染が心配な出来事があったから（性的接触・薬物使用・針刺し・輸血・その他 \_\_\_\_\_）  
② 念のため  
③ 気になる症状があるから（症状は？ \_\_\_\_\_）  
④ 証明書が必要だから  
⑤ その他（ \_\_\_\_\_）

→性感染が心配な場合その内容について教えてください。（複数回答可）

場所は 国内 ・ 海外（どこの国ですか？ \_\_\_\_\_）

時期は？ ① 2ヶ月以内（およそ 週間くらい前） ② 2ヶ月～3ヶ月くらい前  
③ 3ヶ月～1年くらい前 ④ 1年以上前

相手について <性別> 男性 ・ 女性 ・ 両方

<国籍> 日本 ・ 外国

<その他> いつもの相手 ・ 初めての相手 ・ 風俗等で

コンドームは？ ① 使用した ② 使用しなかった ③ 必要なかった

3. あなたの性別・年代等を教えてください。

性別 男 ・ 女

年代 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上

居住地 市内 ・ 県内 ・ 県外（ \_\_\_\_\_ 県）

4. HIV検査（エイズ検査）に関する次の文章の中で、正しいと思うものには○を、間違っていると思うものには×をつけて下さい。（質問例）

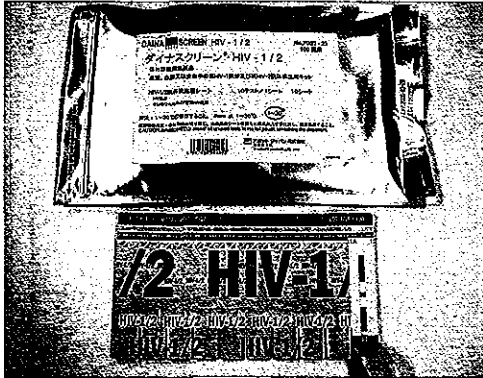
- ( ) HIVに感染している人はHIV検査で全員陽性となる。  
( ) 感染していても感染後しばらくは抗体が検出されない期間がある。  
( ) 感染してから3ヶ月以上経過した人は抗体検査で必ず陽性となる。  
( ) 感染していない人は即日検査（迅速検査）で全員陰性となる。  
( ) 感染していなくても即日検査で陰性と判定できず確認検査が必要となることがある。  
( ) 確認検査の結果は今日わかる。  
( ) 確認検査の結果は後日（1週間後～2週間後）に聞きに来る必要がある。  
( ) 確認検査陽性（感染）でも早めに治療をうけることでエイズの発症を抑えられることが多い。

（“感染予防のための相談”を取り入れる場合には以下を加える。）

5. HIV感染予防のための相談を希望しますか？ 希望する ・ 希望しない



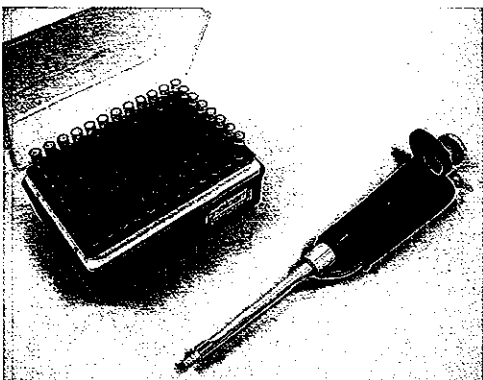
## ● 即日検査に必要なキット・機材 ●



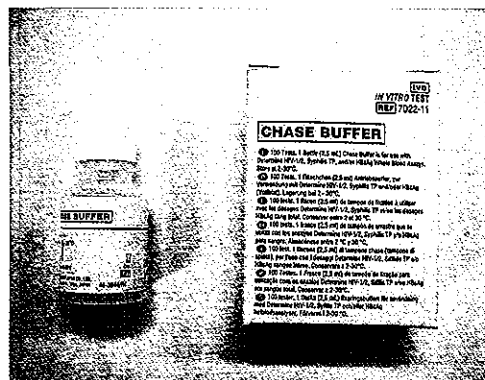
**HIV迅速検査用キット**  
ダイナスクリーン・HIV-1/2  
(アボット ジャパン社)



**遠心機**  
血液から血清・血漿を分離する  
(全血検体の場合は必要なし)



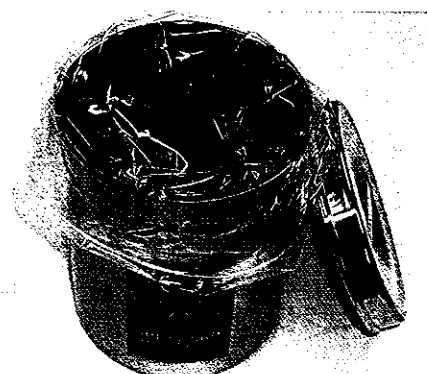
**マイクロピペット、チップ**  
検体を50 $\mu$ l採取可能なもの



**全血展開液**  
全血検体を使用する場合に用いる



**タイマー**  
反応時間15分間を測定する



**チップ捨てる**  
使用したチップを捨てる  
感染性廃棄物として取り扱う

# ホームページ「HIV検査・相談マップ」

http://www.hivkensa.com

〈パソコン、携帯電話 (iモード、ezweb、vodafone) からアクセス可能〉

## 即日30分検査

ホームページ「HIV検査・相談マップ」は、首都圏・全国制令都市を中心に保健所等無料検査機関、即日検査実施協力クリニックのHIV検査情報を提供しています。(その他の地域は各自治体のHIV関係のホームページへリンクしています。)

NO.	検査機関名	所在地	最寄り駅	検査日時	予約の有無	結果	料金
1	栃木県南健康福祉センター	栃木県 小山市	小山駅: JR宇都宮線	毎週水曜日 13:00-14:00	予約不要	30分(即日) 翌日の金曜日	無料
2	千葉県若津健康福祉センター(千葉県若津保健所)	千葉県 木更津市	水更津駅: JR内房線	第1 第3水曜日 13:00-14:00 第3水曜日17:30-19:00 ※即日検査は予約不要	電話で予約(平日) ※夜間検査は予約不要	当日(即日) ※夜間検査は翌日	無料

お願い

ホームページ上で即日検査実施機関リストを掲載しています。今後、即日検査については、地域に関わらずリスト表示(リスト項目:検査機関名、所在地、最寄駅、検査日時、予約の有無、結果返却、料金)で機関情報を紹介していく予定です。

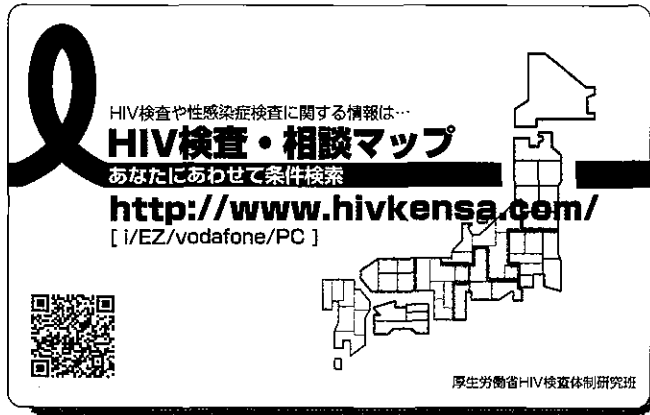
即日検査を実施中または実施予定である機関は研究班までメールにてご一報ください。

連絡先メールアドレス:map@hivkensa.com

# 「HIV検査・相談マップ」紹介カード

研究班では、ホームページ「HIV検査・相談マップ」をより多くの方に知ってもらうため、HIV関連情報（HIVまめ知識）を掲載した「HIV検査・相談マップ」紹介カードを作成しています。紹介カードはコンパクトなカードサイズ（85mm×53mm）で、現在4種類をご用意しています。

カード表面（全カード共通）サイズ85mm×53mm



（実物大）

## ① ウィンドウ期紹介カード

**HIVまめ知識**

**ウィンドウ期（ウィンドウペリオド）・感染性ウィンドウ期とは何ですか？**

HIVの感染初期には、血液検査で感染の分からない期間があります。これを「ウィンドウ期（ウィンドウペリオド・空白期間）」と呼んでおり、HIV抗体検査では感染した日からおよそ2ヶ月あります。また、ウィンドウ期の中でも血中にウイルスが存在し、輸血により感染が起きる危険性のある期間を特に「感染性ウィンドウ期」と呼んでいます。この期間に献血された血液は、輸血した患者さんにHIV感染の危険性があります。HIV感染のリスクのある場合は献血を避けて、保健所等の検査機関でHIV検査を受けてください。

◆ HIV感染とウイルスマーカー ◆

## ② コンドーム啓発カード

**HIVまめ知識**

**HIV検査で陰性ならもう安心??? コンドームは嫌いなんだけど...**

**2ヶ月前までの結果です**      **今後のことはあなた次第...**

HIVに感染しても、体内でHIVが増え、抗体ができるまでには、通常4～8週間かかります。HIV検査が陰性であっても、検査前の2ヶ月間にHIV感染の危険性があると、心配が残ります。その場合は念のため、2ヶ月以上経ってから、もう一度検査を受けると安心です。

今までHIVに感染していなかったとしても、「これからは大丈夫」と言えるかどうかは、あなたの行動次第です！今までは運が良かっただけなのかもしれません。「今後大丈夫」かどうかは、今後、あなたがコンドームを有効に使えるかどうかにかかっています。

◆ 検査は早期発見・早期治療に役立ちます ◆  
HIV検査に関する詳しい検査情報等は...  
<http://www.hivkensa.com>

## ③ 性感染症の啓発カード

**HIVまめ知識**

**性感染症にかかっていると、HIVに感染しやすいって本当？**

本当です！淋病、梅毒、クラミジアなどの性感染症（STD）に感染していると、粘膜に炎症を起こしやすくなり、HIVにも感染しやすくなります。「エッチで病気をもらってもエイズじゃなきゃ大丈夫…」なんて油断してはいられません。淋病やクラミジアは症状の出ないことも多く、特に女性の場合、気がつかないで放っておくと、不妊症や子宮外妊娠の原因となることもあります。

HIV検査や性感染症検査に関する詳しい情報は...  
<http://www.hivkensa.com>

性感染症の中には生殖器だけでなく、口やのど、肛門へ感染するものもあります。性感染症の予防のためには、挿入時だけでなく、フェラチオやクニリングスといったオーラルセックスの時にもコンドームを使うことが大切です（クニリングスでは、コンドームをハサミで縦向きに切り広げて、膜として使います）。

## ④ 女の子向けカード

**HIVまめ知識**

**知っていますか？万が一の時の「緊急避妊」と「性感染症検査」**

男女間のセックスで「コンドームが破けてしまった・取ってしまった！」「コンドームが使えなかった…」という場合には、妊娠の可能性とともに、性感染症の可能性もあります。

**緊急避妊**      **性感染症検査**

緊急避妊としての「緊急避妊」を知っていますか？72時間以内に必要な女性ホルモン剤を服用する方法や子宮内避妊具を使うことで妊娠を防ぐ効果があります。

「コンドームをつけないで、破けてしまった」時のセックス、オーラルセックスでは、生殖器や口・のどに性感染症がうつる可能性があります。症状が分かりにくい病気もあり、知らずに放っておくとパートナーや赤ちゃんに感染したり、また不妊の原因になることもあります。

詳しい情報/病院の紹介は...  
（社）日本家族計画協会  
<http://www.jpfa-clinic.org>  
ビルダイヤル 03-3267-7776  
（月～金 10時～16時）  
（匿名・無料です）

性感染症やHIV検査に関する詳しい情報は...  
<http://www.hivkensa.com>

紹介カードのご利用を希望される方は、ホームページ「HIV検査・相談マップ」（<http://www.hivkensa.com/>）からお申し込み下さい。またホームページ上にカード印刷用ページ（PDF）も用意してありますので、是非ご利用下さい。



このガイドラインは、平成16年度厚生労働科学研究費補助金  
エイズ対策研究推進事業の研究成果等啓発普及事業として、  
作成したものです。

## 保健所等におけるHIV即日検査のガイドライン

---

発行 平成17年3月

### 編 集

HIV検査体制の構築に関する研究班事務局  
神奈川県衛生研究所  
〒253-0087 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1-3-1  
map@hivkensa.com  
<http://www.hivkensa.com>

### 印 刷

有限会社 長谷川印刷（デザイン：江尻ちえ子）  
〒232-0017 神奈川県横浜市南区宿町2-38 TEL 045-711-5286



保健所等における HIV即日検査のガイドライン

---

平成16年度 厚生労働省エイズ対策研究事業  
「HIV検査体制の構築に関する研究」報告書

発行日 2005年3月31日  
発行者 主任研究者 今井 光信 (神奈川県衛生研究所)  
発行所 研究班事務局  
神奈川県衛生研究所微生物部  
〒253-0087 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1-3-1

---

©2005

編集・構成： 須藤弘二 嶋 貴子

印刷：(有)長谷川印刷

本報告書に掲載された論文及び図表には  
著作権が発生しておりますので  
利用にあたりご注意ください。



HIV検査体制の  
構築に関する研究

平成16年度  
研究報告書